



カラーレンズ、遮光レンズ、調光レンズ、 偏光レンズについて教えてください

カラーレンズ

プラスチックレンズは染色剤の微粒子がレンズ表面から内部に浸透することによって色がつきます。染色剤はレンズを加熱させた方が浸透しやすくなる性質を持っているので 通常、染色液を加熱して染色します。そうすることによりカラーレンズを作り上げることができます。



遮光レンズ

1.装用の目的

装用することによってまぶしさを除去・軽減し、コントラストをはっきりさせ、明るさを保ちながら強い光のなかでも見やすい状態をつくり出し、全体的に見やすくする。

2.遮光メガネとサングラスの違い

遮光メガネ＝医学的見地から ①まぶしさを除去・軽減し、②コントラストの向上で輪郭をはっきりさせ、③掛けても暗くならず明るく、全体的に見やすくなる。 サングラス＝ ①まぶしさを除去・軽減されるが、②コントラストは下がり、③掛けると全体的に暗くなってしまい、見にくくなる。

3.遮光の性能

人間が感じることのできる可視光線のうち、まぶしさの要因とされる短波長、紫外線に近い見える光が散乱されやすい500nm（ナノメートル）以下の青い光を有効にカット、視感覚の高い中～高波長領域だけを通過させ、まぶしさを除去・軽減し、コントラストの向上で輪郭をはっきりさせ、明るさを保ち見やすくする。

4.合わせ方

晴天時に、①まぶしさが除去・軽減され ②コントラストや明るさが向上し ③形状が合っているか等の点についてサンプルメガネを装用し、自分に適合しているかを確認することが大事である。

調光レンズ

紫外線を受けると色が濃くなるレンズ

太陽光や紫外線によって色が変わる調光レンズ（フォトクロミックレンズ）があります。室内にいるときは普通のレンズが、外に出たときに太陽光に反応して発色するレンズです。

（参考：「調光レンズの濃度変化の仕組み」，日本医用光学機器工業会）

http://www.jmoia.jp/glasses/meganportal/pdf/choukou_lens.pdf

偏光レンズ

水面や地面で反射したまぶしい光のキラつきを抑えるレンズ

水中を泳ぐ魚が見やすく、釣りなどのアウトドアにおすすめです。まぶしさを遮断することで、目の疲れも軽減します。

（参考：「アイプロテクションレンズ」，HOYA株式会社）

https://www.vc.hoya.co.jp/products/option/function_color/polatech.html